

報道関係者各位

## 寿司ロボット・ご飯盛付けロボットでシェア No.1 を獲得

～富士経済「2025 年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」にて、最新の世界市場・国内市場の両方でトップシェア～

鈴茂器工株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：谷口徹）は、株式会社富士経済が 2025 年 8 月に発行した市場調査レポート「2025 年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」のサービス分野ロボットの「寿司ロボット」「米飯盛り付けロボット」の 카테고리において、2024 年販売実績【数量・金額】で、【世界市場】【国内市場】ともにシェア No.1 を獲得したことをお知らせいたします。

この成果は、お客様への感謝とともに、弊社の技術が世界中で評価されていることの証です。

シェア No.1 の当該カテゴリの製品を通じて、鈴茂器工は『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』というビジョンのもと、「消費者」と「事業者」の皆様へ食を通じた新しい価値の創出を目指し取り組んでまいります。

### 寿司ロボット ラインナップ



 **SUZUMO**

富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」寿司ロボット 販売数量・金額 2024年実績

### ご飯盛付けロボット Fujiwara ラインナップ



 **SUZUMO**

富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」米飯盛り付けロボット 販売数量・金額 2024年実績

出典：富士経済「2025 年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」寿司ロボット・米飯盛り付けロボット 販売数量・金額 2024 年実績

鈴茂器工 HP ではご飯盛付けロボットをはじめとした様々な導入事例を随時更新し紹介しております。

鈴茂器工 HP（お客様事例）：<https://www.suzumo.co.jp/testimonials>

### ■富士経済「2025 年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」

<https://www.fuji-keizai.co.jp/report/detail.html?code=112504830>

発刊日：2025 年 8 月 28 日

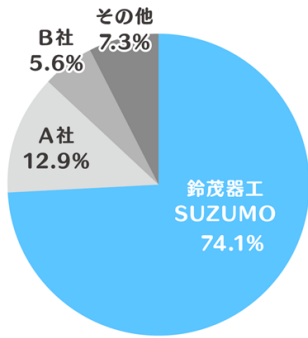
A メディカル分野、B サービス分野（※寿司ロボット、ご飯盛付けロボット該当）、C 現場作業分野、D 注目サービスロボット関連ソリューションなどの 2035 年までの市場規模推移・予測や直近のマーケットシェア（世界市場・国内市場）、参入企業動向・事業戦略、今後の市場見通しなどがまとめられている、毎年発刊されている市場レポートです。

報道関係者各位

### ■寿司ロボットのマーケットシェアと市場規模推移

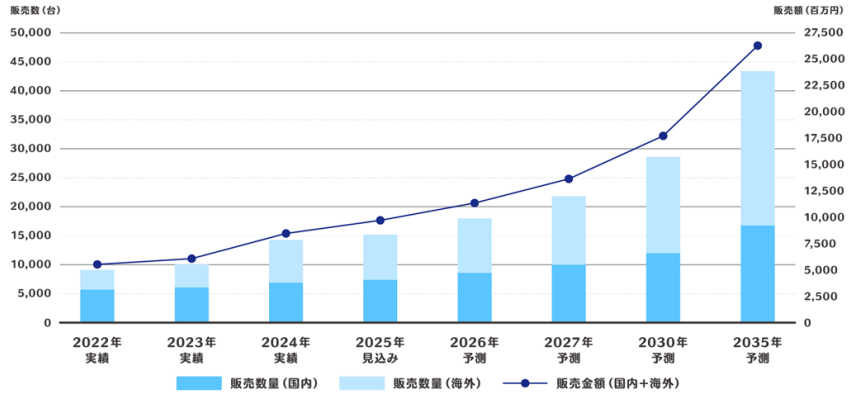
寿司ロボットの世界市場での金額ベースのマーケットシェアは、鈴茂器工は 74.1% でシェアトップを獲得。国内市場では、同様に金額ベースで 80.9% と約 8 割でシェアトップとなっております。寿司ロボットの市場は、国内外ともに市場拡大が続くとみられております。

#### 寿司ロボット マーケットシェア (世界市場・販売金額ベース)



出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」、2024年実績

#### 寿司ロボット 市場規模推移・予測



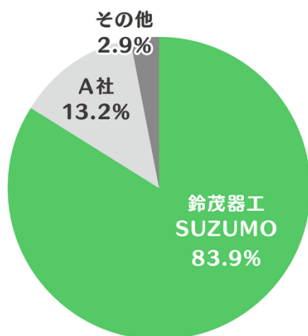
出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」

出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」  
※端数処理のため構成比が 100%にならない場合があります。

### ■ご飯盛付けロボットのマーケットシェアと市場規模推移

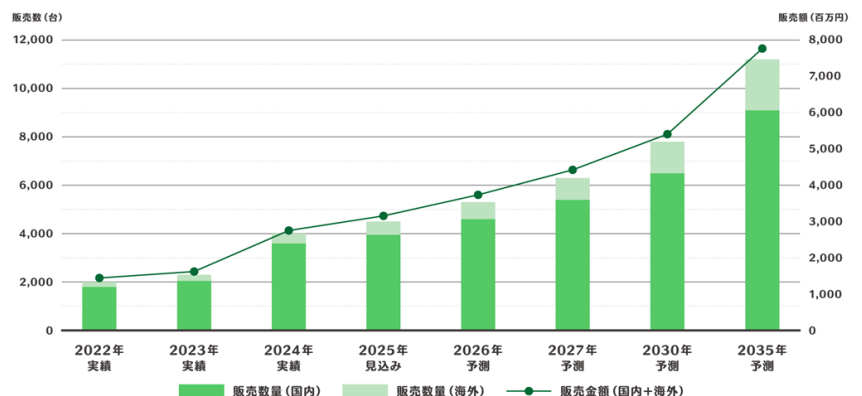
ご飯盛付けロボットの世界市場での金額ベースのマーケットシェアは、鈴茂器工は 83.9% でシェアトップを獲得。国内市場では、同様に金額ベースで 87.3% と約 9 割でシェアトップとなっております。ご飯盛付けロボットの市場は、今後は様々な日本食チェーン店舗に浸透していくことで市場拡大が予測され、それと連動し海外では、日系飲食チェーン企業の海外進出に伴い市場拡大が続く見込みです。

#### ご飯盛付けロボット マーケットシェア (世界市場・販売金額ベース)



出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」、2024年実績

#### ご飯盛付けロボット 市場規模推移・予測



出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」

出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」  
※端数処理のため構成比が 100%にならない場合があります。

報道関係者各位

## ■会社概要

会社名：鈴茂器工株式会社

英文商号：Suzumo Machinery Co., Ltd.

所在地：東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6階

代表者：代表取締役社長 谷口 徹

設立日：1961年1月

資本金：11億54,418千円

事業内容：米飯加工機械、充填機械、包装資材及び寿司ロボット及び食品資材等の製造販売など

鈴茂器工企業 HP <https://www.suzumo.co.jp/>

鈴茂器工企業 HP (英語) <https://www.suzumokikou.com/>

鈴茂器工企業 HP (北米向けサイト) <https://suzumoamerica.com/>

自動配席 AI システム ARESEA 特設サイト <https://aresea.info/>

## ■食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ

鈴茂器工は1981年、世界初の寿司ロボットを開発し、以来、米飯加工ロボットのリーディングカンパニーとして業界を牽引しています。世界90か国以上の寿司、おむすび、丼ものなど、様々な食のシーンで幅広く利用されています。寿司ロボットとご飯盛付けロボットにおいては、シェア No.1 を獲得(出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」寿司ロボット・米飯盛り付けロボット 販売数量・金額 2024年実績)。第20回外食アワード2023(主催:外食産業記者会)を受賞するなど、業界でも注目を集めております。

人手不足が深刻化する飲食業界において、鈴茂器工は店舗業務の効率化に大きく貢献し、外食産業の課題解決に積極的に取り組んでいます。2024年に発売されたコンパクトシャリ玉ロボット『S-Cube (エスキューブ)』や、自動配席 AI システム『ARESEA (アレシア)』など、革新的な製品・サービスの提供を通じて、飲食店のトータルソリューションを目指しています。

『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』を掲げ、細分化する食に関するニーズをいち早く捉えて市場にご提案し、常に新しいフードビジネスを開拓する企業として躍進しています。

## ■企業公式 SNS

Instagram [https://www.instagram.com/suzumo\\_official/](https://www.instagram.com/suzumo_official/)

Facebook <https://www.facebook.com/suzumo.official/>

YouTube 公式チャンネル <https://youtube.com/@suzumojapanofficial5218>

YouTube 公式チャンネル(英語) <https://youtube.com/@suzumoglobal3698>

### ●本件に関するお問い合わせについて●

鈴茂器工株式会社 コーポレート本部

〒164-0001 東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6F

担当部署：広報・IR 推進課 E-Mail：[suzumo-pr@suzumo.co.jp](mailto:suzumo-pr@suzumo.co.jp)